

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# MESC TECHNICAL NEWS

No. M32R-25-0010

## M32Rファミリ アドレス例外(AE)発生時の注意事項

### 1. 対象製品

M32Rコア内蔵の全品種

- ・ M32R/Dシリーズ
- ・ M32R/Eシリーズ
- ・ M32R/Iシリーズ

### 2. 注意事項

「レジスタ間接+レジスタ更新」アドレッシングモードを使用した命令(以下の3種類)の実行によってアドレス例外が発生した場合、自動更新される側のレジスタ(**Rsrc**、**Rsrc2**)の値が不定となります。

なお、**Rsrc**、**Rsrc2**の値が不定になる以外は、他のアドレッシングモード使用時と同様の動作を行います。

#### 【対象命令】

```
LD  Rdest, @Rsrc+  
ST  Rsrc1, @-Rsrc2  
ST  Rsrc1, @+Rsrc2
```

### 3. 対策

上記に該当する場合、自動更新される側のレジスタ(**Rsrc**、**Rsrc2**)の値が不定になることを考慮した上で、その後のシステム処理を行ってください。

アドレス例外が発生した場合、その時点ですでにシステムに何らかの致命的な障害が発生したことを意味します。そのため、アドレス例外ハンドラ処理後、元のプログラムに復帰しない条件でご使用ください。